

令和 6年度

事務事業評価表 ( 令和 5年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 6 年 4 月 1 日

事務事業名		市穀物改良協会助成事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040101000830	
						単独/補助	単独	所属課	050101	
政策体系		政策体系上の位置付け						課長名	農林課	
総合計画の施策名		0401 農林業の振興						グループ	農政G	
政策名		04 活力ある産業のまちづくり						担当者名		
施策名		01 農林業の振興								
手段名		01 ①担い手の育成・支援								
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	06	01	03	01	00	普通作物振興事業			
法令根拠		桜川市穀物改良協会補助金交付要項				事業期間		単年度繰返し (平成28年度~)		
								→ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> <li>桜川市穀物改良協会 (平成19年度設立)</li> <li>(1) 優良種子の流通対策推進に伴う水稲・麦・大豆・そばの種子更新計画書の報告</li> <li>(2) 主要農作物の生産振興並びに品質向上対策の推進</li> <li>(3) 主要農作物の消費拡大対策の推進</li> <li>(4) 主要農産物のPR事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優良種子の更新に伴う集荷業者への依頼</li> <li>品質向上対策として、水稲・麦の適期刈取標示板の設置作業</li> <li>品質向上対策のための農地のしば焼き実施</li> <li>各種イベントにて主要農作物のPRを行う。</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>助成金の支払い事務・種子更新計画書の取りまとめ作業</li> <li>麦(6月)・水稲(8月)の適期刈取標示板の設置</li> <li>しば焼き(1月末)実施の取りまとめ・主要農産物PR</li> </ul>	適期刈取標示板設置回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	主要農産物PR回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	一斉芝焼き回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>水稲、麦等の主要穀物</li> </ul>	水稲作付面積	ha	2,355.00	2,344.36	2,289.32	2,355.00	2,355.00
	麦作付面積(転作用)	ha	336.10	325.54	336.50	336.10	336.10
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>種子更新率の向上を図るJavaScript・水稲、麦の適期刈取時期の周知による品質向上を図る・主要農産物のPRをすることにより、市の認知度を上げる</li> </ul>	種子更新計画回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	適期刈取標示板設置箇所数	箇所	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	期間限定総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	使用料・手数料	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	8	4	5			
	事業費計(A)	千円	8	4	5			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

事業費の内訳	05年度事業費 実績 (千円)			06年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費			10 需用費		
	4			5		
	合計	4		合計	5	

(4) 当該年度の実施内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	<ul style="list-style-type: none"> <li>優良種子の更新に伴う集荷業者への依頼</li> <li>品質向上対策として、水稲・麦の適期刈取標示板の設置作業</li> <li>農地のしば焼き実施</li> <li>各種イベントにて主要農作物のPRを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優良種子の更新に伴う集荷業者への依頼</li> <li>品質向上対策として、水稲・麦の適期刈取標示板の設置作業</li> <li>農地のしば焼き実施</li> <li>各種イベントにて主要農作物のPRを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優良種子の更新に伴う集荷業者への依頼</li> <li>品質向上対策として、水稲・麦の適期刈取標示板の設置作業</li> <li>農地のしば焼き実施</li> <li>各種イベントにて主要農作物のPRを行う。</li> </ul>

事務事業名	市穀物改良協会助成事業	事務事業No.	40101000830	所属課	農林課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度、桜川市穀物改良協会設立、主要穀物の品質向上と農産物の生産向上を目的に始まった。</li> </ul>					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>適期刈取票の設置により、適切な時期の刈取ができています。</li> </ul>					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> <li>種子更新の向上を把握し、良質種子の使用を推進することにより良質な農作物の生産及び農業振興につながっている</li> </ul>
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> <li>主要穀物の生産向上を図る事業であり、生産者の良質生産の向上推進を促すため妥当である。</li> </ul>
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <ul style="list-style-type: none"> <li>地域による1等米の比率に差がある。良質な種子の使用と適切な管理を指導し、良質生産を促すことが可能である。</li> </ul>
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> <li>品質の低下、生産量の減少につながる恐れがある。</li> </ul>
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>類似事業がない。</li> </ul>
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度で補助金廃止のため、削減余地なし。</li> </ul>	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> <li>市内全域の主要穀物が対象であるため公平である。</li> </ul>	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	・適期刈取標示板設置、しば焼き等を実施し、1等米比率が高くなっていることから事業の効果があらわれているが、地域間による1等米比率に差がある。比率の低い地域の1等米比率を上げ、全体的なボトムアップを図る必要がある。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																	
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																									
<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																									
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 年間の天候等を考慮し、適期刈取表示板の適切な設置時期を設定していくことで、麦・米の品質向上につなげることができる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○						×					×
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
			○																							
				×																						
				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)				
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B <table border="0"> <tr> <td>A: 継続 (現状維持)</td> <td>C: 終了、廃止、休止</td> </tr> <tr> <td>B: 継続 (改革改善を行う)</td> <td>D: 2次評価へ提出</td> </tr> </table>	A: 継続 (現状維持)	C: 終了、廃止、休止	B: 継続 (改革改善を行う)	D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>
A: 継続 (現状維持)	C: 終了、廃止、休止				
B: 継続 (改革改善を行う)	D: 2次評価へ提出				